



# MGU Chapel Letter

—第4号 2021年9月30日—



発行：大学宗教センター



\* 2021年度聖句 \*

「命のある限り

恵みと慈しみはいつもわたしを追う。」 詩編 23編6節

## ❖ 大学礼拝の案内

【週2回、昼休みの12時10分-30分】

後期の大学礼拝（対面）は9月27日（月）から始まりました。10月中旬までは、新型コロナウイルス感染予防のために讃美歌は歌わない方針です。

### 10月の礼拝日程（説教者の氏名）

- ・10月6日（水） 嶋田 順好 （学院長）
- ・10月8日（金） 栗原 健 （宗教センター長）
- ・10月11日（月） 未光 眞希 （学長）
- ・10月13日（水） 海野 道郎 （理事長）
- ・10月20日（水） 松本 周 （一般教育部 キリスト教学担当）
- ・10月22日（金） 大久保直樹 （中高宗教主事）
- ・10月25日（月） 未定
- ・10月27日（水） 嶋田 順好 （上の通り）

金曜の礼拝では、音楽科の学生がオルガンを演奏します！ どうぞ応援に！！  
なお礼拝動画も月2回、配信する予定です。動画のURLはユニパ（掲示板、メール）でお伝えします。

## ❖ 聖書・キリスト教クイズ ❖

以下の日本の言葉のうち、1つはイエスの言葉から来ています。どれでしょうか。

袋のネズミ

諸刃の剣

狭き門

泣きっ面にハチ

## ❖ コラム：「アーメン」という言葉

礼拝では「アーメン」という言葉を耳にします。皆さんにとって、もっとも聞くことの多いキリスト教用語ではないかと思います。

「アーメン」とはどのような意味を持った言葉なのでしょう。「えっ、アーメンに意味などあるのか、いつも祈りや讃美歌の最後に言うから、終わりの合図だと思っていた」という方がいらっしゃるかもしれません。私の知り合いのクリスチャンの家庭でも、お子さんをお風呂に入れると早く出たくて「アーメン、アーメン」と叫ぶのだそうで、親御さんが「この子は『アーメン』を終わりの合図だと思っているんだ」とほほえましく話していらっしゃいました。

閑話休題、「アーメン」とは「真実に、その通りです」という意味で、ヘブライ語、ギリシア語で聖書に記された言葉が、世界中に広まっていきました。祈りや讃美歌の最後に「アーメン」と唱和するのは、それらの内容に私たちの願いと思いを「本当に、その通りに」と合わせる姿勢を表わしています。

「アーメン」は聖書に数多く登場します。そして文の最後で言われるとも限りません。最初に「アーメン」と言ってから文章が始まる場合もあります。例えば、イエスさまの言葉「はっきり言っておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」(ヨハネによる福音書 12 章 24 節) この箇所「はっきり言っておく」は原文で「アーメン、アーメン」と記されています。イエスさまはご自分の十字架の死が、多くの人に命を与えることを「アーメン」である、本当にそうなるのだと断言されました。私たちも礼拝で「アーメン」と唱和する毎に、聖書の言葉が本当に実現することへ心を合わせたく願います。(松本周 一般教育部)



## ❖ 秋の絵本展示

礼拝堂入口ホールでは 9 月 27 日 (月) から、絵本の展示「『共に生きる』ことを考えるための絵本！」を開催しています。環境危機やジェンダー、差別などについて考えさせてくれる絵本、世界の笑顔と出会える絵本が並びます。展示は 11 月 30 日 (火) まで。

### クイズの答え

狭き門 「狭い門から入りなさい」(マタイによる福音書 7 章 12 節) という言葉から。

### 【お問い合わせ】

宮城学院キリスト教センター TEL : 022-279-9558 Email : [christ-c@mgu.ac.jp](mailto:christ-c@mgu.ac.jp)